

日本写真測量学会令和3年度秋季学術講演会
プログラム

開催日時：令和3年10月21日(木) 11時00分～16時40分 学術講演会
16時50分～17時50分 特別講演「十勝の農業と耕地防風林の歴史」
10月22日(金) 9時30分～14時50分 学術講演会
開催場所：北海道帯広市「とがちプラザ」 〒080-0014 帯広市西4条南13丁目1
参加費： 会員5,000円 非会員7,000円 学生3,500円(会員・非会員共) (いずれも論文集代含む)
辻 修 氏(帯広畜産大学名誉教授・株式会社ズコーシャ技術顧問)

第1日目 10月21日(木)

11:00 - 11:10

開会のあいさつ

会長 近津 博文

第1会場 視聴覚室(2階)	
セッションA 災害・防災	司会：今村 能之(東京都立大学)
11:20 - 11:40 A-1	惑星接近・惑星直列と大地震の生起確率に関する検証 ○村井俊治(地震科学探査機構)・西村昭比古(前LCA国際小学校校長)
11:40 - 12:00 A-2	衛星画像とSNSを組み合わせたグローバル・モニタリング・システムの運用 ○長 幸平・内田 理・宇津圭祐(東海大学)・その他1名
12:00 - 12:20 A-3	航空機オブリーク画像からの3Dモデル作成の分散並列処理による高速化 ○四俣 徹・藤原 紘子・佐藤 俊明(パスコ)・その他7名
12:20 - 12:40 A-4	熱海の土石流に関して(原因解明に関する空間情報計測技術の役割) ○小荒井衛(茨城大学)

第2会場 402講習室(4階)	
セッションC 森林・樹木	司会：藺部 礼(静岡大学)
11:20 - 11:40 C-1	LiDARデータを活用した地形及び花崗岩風化と根系発達の関係 ○村山 いであ・小荒井 衛・渡部 啓太(茨城大学)・その他2名
11:40 - 12:00 C-2	航空レーザ計測による下層植生植被率推定手法の検討 ○野中 翔平・牧江 岳・野口 英之(アジア航測)・その他1名
12:00 - 12:20 C-3	樹木の影を考慮した樹冠上端の光合成有効放射量推定 ○藤原 匠・竹内 渉(東京大学)
12:20 - 12:40 C-4	点群画像を用いたMMS点群からの街路樹の抽出 ○高橋 元気(国際航業)・増田 宏(電気通信大学)

12:40 - 13:40

昼食

13:40 - 15:10 ベンダーフォーラム	
司会：中西 芳彦(国際航業)	
1. リーグルジャパン(株)「RIEGLレーザースキャニングシステム最新情報」	
2. 朝日航洋(株)「8Kカメラ搭載計測車両「GT-8K」によるトンネル点検支援サービス」	
3. (株)日本インシーク「日本インシークの『都市のデジタルツイン技術』」	
4. (株)サテライトイメージマーケティング「Airbus DSの提供する衛星画像・サービスの紹介、農業への利用等」	
5. (株)オーピーティ「ドローンレーザ、その他」	
6. (株)パスコ「“地球を見守る「だいち」の目」とは ～ALOS-3衛星のご紹介～」	
7. ライカジオシステムズ(株)「ライカジオシステムズの最新のセンサー紹介」	
8. アジア航測(株)「3次元構造物目視調査支援ツールのご紹介」	
9. (一財)リモート・センシング技術センター「衛星画像の最新動向(サブスク/小型/SAR)」	
10. ケイエルブイ(株)「航空撮影用のハイパースペクトルカメラの紹介」	
11. 国際航業(株)「3次元空間解析クラウドサービス(KKC-3D)のご紹介」	
12. 日本スペースイメージング(株)「高分解能衛星画像配信サービス「SecureWatch」のご紹介」	

15:10 - 15:20

休憩

セッションB レーザ計測	
司会：小荒井 衛(茨城大学)	
15:20 - 15:40 B-1	標高値乖離度に基づく新たな地形表現手法の提案 ○坂元光輝・佐藤俊明(パスコ)
15:40 - 16:00 B-2	深層学習を用いた航空レーザ点群における建物抽出に関する検討 ○蘇 姝・中野 一也・若林 和音(朝日航洋)
16:00 - 16:20 B-3	UAV搭載型レーザスキャナによる点群の観測に関する考察について ○中野 一也(朝日航洋)
16:20 - 16:40 B-4	PPP-RTKを利用した水上移動レーザ計測における課題整理 ○中川 雅史・栗田 航貴(芝浦工業大学)・尾関 友啓(東京海洋大学)・その他3名

セッションD 衛星リモートセンシング	
司会：小田川 信哉(RESTEC)	
15:20 - 15:40 D-1	合成開口レーダと光学センサを用いたケニア・ビタ地区のトウモロコシ畑の同定 ○浦 和幸・森山 雅雄・皆川 昇(長崎大学)・その他1名
15:40 - 16:00 D-2	SGLI地表面温度推定における大気情報の感度解析 ○森山雅雄(長崎大学)
16:00 - 16:20 D-3	セマンティック・セグメンテーションを用いた建物被害領域抽出 ○小宮 佑登・角田 里美・家崎 遥(アジア航測)
16:20 - 16:40 D-4	Non-photosynthetic vegetation cover estimates in drylands from image analysis and remote sensing data ○武 靖・黒崎 泰典(鳥取大学)

16:40 - 16:50

休憩

16:50 - 17:50 特別講演	
司会：國井 洋一(東京農業大学)	
題目	「十勝の農業と耕地防風林の歴史」
講師	辻 修 氏(帯広畜産大学 名誉教授・株式会社ズコーシャ 技術顧問)

第2日目 10月22日(金)

第1会場 視聴覚室(2階)	
セッションE 写真測量・画像計測	司会：高橋 元気(国際航業)
9:30 - 9:50 E-1	対数座標変換によるモザイク画像の位置ずれ補正について ○山本 遼平・杉森 純子(朝日航洋)
9:50 - 10:10 E-2	車載高感度汎用カメラ映像の定量的トリミングの自動化とその応用について ○杉森 純子・山本 遼平・高橋 洋二(朝日航洋)・その他1名
10:10 - 10:30 E-3	領域分割手法を用いたブレ画像検査の効率化 ○高橋洋二・久原千賀子(朝日航洋)
10:30 - 10:50 E-4	Monitoring topography changes at the Tottori Sand Dune using UAV, SfM and GIS techniques ○劉 佳啓・木村 玲二・武 靖(鳥取大学)

第2会場 402講習室(4階)	
セッションH 画像処理・3次元計測	司会：蘇 姝(朝日航洋)
9:30 - 9:50 H-1	GNSSによる見当識障害者徘徊時の早期発見手法の実証実験 ○宅美 佳幸・鹿田 正昭(金沢工業大学)・中本 理和(ときわ病院)・その他1名
9:50 - 10:10 H-2	SLAM取得点群からの屋内環境自動モデリング ○橋本 侑弥・新名 恭仁・本間 亮平(アジア航測)
10:10 - 10:30 H-3	判断根拠指標に基づく一般物体検出モデルの構築 ○河内 大輝・布施 孝志(東京大学)
10:30 - 10:50 H-4	タブレットを用いた頭部三次元計測システムの開発 ○山下 祐介・村木 広和・横山 亮(国際航業)

10:50 - 11:00

休憩

セッションF GIS(1)	
11:00 - 11:20 F-1	市街地の開発形態に着目した人口分布の空間的分析の試み ○塚本 真太郎・熊谷 樹一郎(摂南大学)
11:20 - 11:40 F-2	Insights from the German project BAYSICS on imagery and geographic information in citizen science ○Anudari Batsaikhan(Leibniz Supercomputing Centre)・Andreas Divanis(Technical University of Munich)・Wolfgang Kurtz(Leibniz Supercomputing Centre)
11:40 - 12:00 F-3	ETC2.0プローブ情報を用いた新規開通道路抽出手法の精度向上の試み ○石塚麻奈・下野隆洋・岸本紀子(国土地理院)・その他1名
12:00 - 12:20 F-4	電子国土基本図と都市計画基図による建物外周線差分自動抽出手法の検証 ○高田悠太郎・下野隆洋・岸本紀子(国土地理院)

セッションI SAR	
11:00 - 11:20 I-1	定期観測されたPALSAR-2データを用いた斜面崩壊による地表変化箇所の抽出手法の検討 ○成清哲平・三谷泰浩・田露(九州大学)・その他3名
11:20 - 11:40 I-2	合成開口レーダを用いた地すべり変動抽出について ○久富祥子・藤山果穂・櫻井尚輝(朝日航洋)
11:40 - 12:00 I-3	DTMを用いたクロストラック干渉SARパラメータ自動推定手法の検証 ○上本 純平(情報通信研究機構)
12:00 - 12:20 I-4	時系列SAR画像を用いた三次元地盤変動解析におけるGNSSデータの活用方法の検討 ○須崎 純一(京都大学)・日下部 貴也(三井海洋開発)

12:20 - 13:20

昼食

セッションG GIS(2)	
13:20 - 13:40 G-1	3次元データの視覚化手法の検討 ○川又 楓太・中西 芳彦・政野 敦臣(国際航業)
13:40 - 14:00 G-2	深層学習によるポリゴン内部へのラベル自動配置 ○李 勇鶴・坂元 光輝・篠原 崇之(パスコ)・その他1名
14:00 - 14:20 G-3	現地調査における時系列写真撮影用デバイスの開発 ○佐藤俊明(パスコ)・長 幸平(東海大学)・山口良二(フューチャーベース)
14:20 - 14:40 G-4	登記所備付地図作成地域におけるバックパッキング型MMS精度検証 ○本多 崇(東京土地家屋調査士会)・大八木 正広・ローマン サルナブ(ライカジオシステムズ)

セッションJ 植生	
13:20 - 13:40 J-1	分光反射率によるダケカンバの量子収率推定 ○藺部 礼・飯尾 淳弘・関 晴之(静岡大学)・その他1名
13:40 - 14:00 J-2	マイクロ分光器を活用した茶葉のクロロフィル含量評価 ○藺部 礼・関 晴之(静岡大学)・廣野 祐平(農研機構)・その他3名
14:00 - 14:20 J-3	超小型衛星群によるスマート農業技術を用いたキャベツ結球直径の推定 ○小田川 信哉・古田 尚輝(RESTEC)・山口 貴之(岩手県農業研究センター)

14:40 - 14:50

閉会のあいさつ